

政策課題別のあるべき姿

(1) 安全・安心な生活、地域等を維持する上で取組が必要な課題

① 国土の保全

- (目標) 防災・減災対策の強化、災害に強い国土構造への再構築、適切な国土の管理。
- (ハード施策) 粘り強い構造物の整備、バックアップやリダンダンシーの確保、離島の保全工事等。
- (施策連携) 防災情報の提供、物流システムの強化、BCPの策定促進、公共施設のマネジメントの実施。

② 暮らしの安全の確保

- (目標) 減災コミュニティ・まちづくり、陸・海・空の交通の安全・安心の確保。
- (ハード施策) 避難地・避難路の整備、住宅・構造物の耐震化等、密集市街地の整備・改善、道路交通環境の整備。
- (施策連携) 災害の事前準備の取組促進、交通需要マネジメントの推進、交通機関の安全対策、公共交通機関のセキュリティ対策。

③ 地域の活性化

- (目標) 広域戦略、観光振興。
- (ハード施策) 基幹的交通インフラの整備、既存社会資本ストックの活用、魅力ある観光地づくり、交通アクセスの改善、安全安心なまちづくり。
- (施策連携) 地域間の交流・連携、訪日外国人旅行者の誘致、受入れの体制の確保等。

政策課題別のあるべき姿

(2) 国や地球規模の大きな環境変化、人口構造等の大転換に対して、危機意識をもって取り組むべき課題

① 地球環境問題への対応

(目標) 低炭素社会の実現、地球温暖化への適応、循環型社会の形成、自然共生社会の実現・生物多様性の保全。

(ハード施策) 住宅・建築物における省エネ・省CO2対策、コンパクトな都市構造の実現、エネルギーの面的利用の促進、緑地の保全と緑化の推進、堤防・洪水調整施設等の整備。

(施策連携) 公共交通の利用促進、道路交通の円滑化、物流の効率化、気象観測態勢の強化、3Rの推進。

② 急激な少子・高齢化への対応

(目標) 都市機能の集約化と公共交通の活用、バリアフリー化の推進。

(ハード施策) コンパクトなまちづくり、施設・構造物等のバリアフリー化の推進。

(施策連携) 公共交通の活用推進、LRT、BRT、ICカードの導入。

③ 人口減少への対応

(目標) コミュニティの持続性の確保、全員参加型社会の実現、離島・半島・豪雪地域等の条件不利地域の自立的発展。

(ハード施策) 公共空間・施設の維持管理、職住近接のまちづくり、条件不利地域の基盤整備。

(施策連携) 多様な主体の連携、地域固有の資源や特性を活かした取組の推進。

政策課題別のあるべき姿

(3) 新たな成長や価値を創造する国家戦略・地域戦略の実現を目的とする課題

① 快適な暮らしと環境の確保

(目標) 良好な都市環境の整備、生活環境の改善、都市内交通の円滑化・高度化。

(ハード施策) 都市活動拠点施設等の整備、汚水処理施設の整備、底泥の除去、都市内交通整備、道路網の整備、緑地の保全と緑化の推進。

(施策連携) 景観整備、騒音対策、危機管理体制の強化、新たな交通手段の検討、公共交通の利用促進、環境対応自動車の普及等。

② 交流の促進、文化・産業振興

(目標) 広域的な都市・地域間連携の促進、地域の伝統文化や歴史を活かしたまちづくり、良好なランドスケープの形成、産業の高付加価値化のための交通ネットワークの整備。

(ハード施策) 国内交通基盤の整備、交通ネットワーク施設の整備。

(施策連携) 都市・地域間連携の促進、交通ネットワークの形成、生活環境の改善、地域の保全・整備。

③ 国際競争力の確保

(目標) 国際的な交流拠点の整備とネットワークの拡充、大都市再生、官民連携によるプロジェクトの推進。

(ハード施策) 国際交流拠点インフラの整備、戦略港湾や大都市拠点空港の強化、空港アクセス向上、高規格幹線道路や環状道路の整備、都市防災機能の確保、社会資本の維持管理。

(施策連携) 交通サービスの推進、公共交通機関の機能向上、民間資金を活用した不動産ストックの再生、PPP/PFIの活用、海外におけるトップセールスの展開、技術・システムの国際標準化等。